



心をつなぎ 愛をつなぎ

数年前、高校の頃に書いた「心の手をつなぎ合ひ、明るく仲良く暮らしていこうではありませんか」という内容の作文を見つけ、

エッ！今の気持ちと変わってない！と驚いたことがありました。

6年ほど前、高知から来られていたIZ

ANNAダンスのイベントに参加し楽しく踊った後、先生の「地球の上に立っているイメージして、皆で輪になって手をつないでください。」との言葉に皆で手をつないで踊りました。その時、そこに居る皆がつながっていることを感じ、地球が喜んでいような気さえて、込み上げるものがあり涙が止まらなくな



羽ノ浦町
三馬 徳子さん

りました。最近では老人施設にボランティアに行かせてもらい、皆で歌ったり踊ったりして誰からともなく手をつなぎ大はしゃぎしてしまうことがあります。そんな時と同じように深い感動を覚えます。

2011年3月11日、未曾有の大震災が発生し、そして原発事故も起こりました。常に無償の愛を注いでくださっている大いなる自然に心向けず、ちっぽけな人間がわが物顔で生きてきた結果、私た

ちは大切な大切なモノを失いつつあるように思います。そんな今だからこそ、人々が何を学び、どう生きるかが問われています。

る気がしてなりません。大自然に感謝し、生かされている今に感謝し、たくさん心と心をつないでいくことができたなら、世の中が少しずつ少しずつよくなっているような気がしています。

次は、上中町の福本 淳さんをお願いします。

市民文芸

短歌

阿南市文化祭短歌大会選

入選

枝川 照子
かがまりて草引く吾の丸き背にたつぷり受ける春のカルシューム

入選

入谷五十鈴
主な庭にも春はめぐりきてふるふる小さきすみれの咲きぬ

入選

吉谷 富穂
何んとなく心にそわず着替たり古くとも馴れし服は落付く

入選

松島 博子
雨の日はイソヒヨドリも訪れずたいくつも良しひとりの午後は

入選

岡久 利永
友が皆定年なりし春の朝吾は昨日の仕事を着る

入選

長尾 久子
入院の友に送りしクレパスが絵手紙となりイルカ飛びおり

入選

井坂 季子
曾孫二歳さくら色した小さき指つんつんとスマホで遊ぶ

俳句

阿南市俳句連合会選

清原 眞治

ギター置く応接室に青葉風

緑陰に遊べば時の富者ならん

山野 賢治

五月闇行く先々で傘忘る

神野 春月

カリカリと若者は食む胡瓜漬

神野 幸子

連れ立ちて採る楽しさよ淡竹の子

数藤 恵子

万緑の底に集落ありにけり

阿部ますみ

花うつき坂のうねりにバスの列

竹谷 由美

鮎解禁川鵜川添並びをり

古川北斗星

抽斗にへその緒三つ土用干

島 玲子

閉ざされしまゝの保育所花茨

田中 栄子

川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

シミシワと戦ってます熟女です

佐野 智子

年金の幅で小さな旅が好き

原 公美子

行くあてもない休日の高軒

野村 敏子

ややこしい秘密知ってるシュレツダー

持木 寿栄

美人また鏡に向かい問うている

橋本 征介